

平成30年度実績報告の概要(小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 蒲郡商工会議所

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考				
				目標①			目標②			得られた効果		ABCD評価				今後の展開・改善点等			
				指標	実績数値	目標数値	指標	実績数値	目標数値	総合評価	事業評価	自己評価	調査結果			満足度	補足	目標①	目標②
巡回・窓口相談指導事業	地域内事業者の大多数を占め、本市商工業の基盤をなす小規模事業者の経営基盤の安定・強化を図るため、計画的に小規模事業者に対し、各種施策を周知・説明し、積極的に活用できるように支援することを主目的に巡回・窓口相談指導を実施する。	(1)巡回窓口指導実企業数 512件 (2)巡回窓口指導延件数 1,268件 (3)課題解決提案件数 51件 (4)経営革新計画承認件数 3件	小規模事業者	指標 巡回窓口指導延件数 (達成度 133.5%)	指標 課題解決提案件数 (達成度 102.0%)	得られた効果 小規模事業者のよき相談相手として、経営基盤の安定・強化及び企業ニーズに即した各種施策普及を図ることができた。併せて経営計画の策定・実施支援等を通して小規模事業者の課題を解決のための支援ができた。	総合評価 A	事業評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への A A	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 下げる 実施方法① 現行どおり	目標② 下げる 実施方法② 現行どおり	課題解決提案件数を拡大するため、指導員ごしに目標数を設定し、巡回による支援先の発掘を実施する。				
講習会事業	地域内事業者の大多数を占める小規模事業者の経営基盤の安定・強化を図るため、小規模事業者が抱える経営上の問題点に対応する実務的な講習会を重点に行うとともに、個別相談会も開催する。	(1)個別指導・税務12回・労働12回・その他18回 合計42回 (指導者数26人) (2)集団指導・税務13回・営業27回・労働2回 合計42回 (指導者数168人)	小規模事業者	指標 開催回数 (達成度 100.0%)	指標 (達成度 %)	多くの小規模事業者に対し、経済問題あるいは専門分野・業種別問題等、広い知識の普及と啓蒙と特定の知識・技術の習得を支援することが出来た。	総合評価 A	事業評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への A A	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 下げる 実施方法① 現行どおり	目標② 下げる 実施方法② 現行どおり	小規模事業者の参加を増加させるためセミナーカリキュラムの充実を図る。特に次年度は、企業の人材育成を重点にセミナーを企画する。				
記帳指導事業	新規青色申告申請者への記帳に関する支援事業として、記帳継続指導を実施する。また小規模事業者への日常の記帳事務の経域のための記帳機械化指導を実施する。	記帳状況を確認するとともに、源泉徴収や決算処理、確定申告などの事務処理方法について指導した。 指導対象者数 17事業所 指導延日数 194日 指導延回数 240回	小規模事業者	指標 指導対象小規模事業者数 (達成度 85.0%)	指標 (達成度 %)	記帳指導員による記帳指導を通じて、商売上の計数知識修得とともに、税務関連の基礎知識修得ができた。	総合評価 A	事業評価 A	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 事業者への A A	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 下げる 実施方法① 現行どおり	目標② 下げる 実施方法② 現行どおり	今後も記帳指導を希望する小規模事業者に対し継続して実施する。				
若手後継者等育成事業	青年部活動を通じ次代を担う経営者の人格研鑽と経営能力の向上を図ると共に、地域社会の健全な発展を図る商工会議所活動に寄与し、併せて会員相互の啓発親睦を図る。	(1)例会等の開催 合計13回 (2)会員総会、連合会活動(愛知県連、東海ブロック、日本の健全な発展を図る商工会議所活動)への参加、愛知県YEG DAY、東海ブロック大会、全国大会、その他会議・総会等へ参加。 (3)若手後継者等育成事業・経営者資質向上対策事業 3回 ・新事業展開支援 1回 ・地域振興事業 1回	小規模事業者	指標 研修等例会における参加率 (達成度 127.0%)	指標 (達成度 %)	発足40年目にして会員数が初めて100名を超えた。広範な事業活動を通じて、次代の若手経営者育成に繋がった。	総合評価 A	事業評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への A A	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり 実施方法② 現行どおり	引き継ぎ、若手後継者の育成に繋がる事業に取り組む。				
ビジネス経営サポート事業	地域の経済動向調査、経営状況の分析、需要動向調査を踏まえて、事業計画の策定支援を行う。また事業計画の着実な実行を支援するため事業計画の進捗状況を把握し、必要な実施支援を行うことにより小規模事業者のビジネスモデルの再構築、経営力向上、販売促進を図る。	(1)経済動向調査の実施・活用 (2)経営状況分析の実施 経営状況分析件数:47件 (3)事業計画策定支援 事業計画作成セミナーの開催 専門家個別相談の実施 事業計画策定支援件数:43件 (4)策定後の実施支援 フォローアップ 延回数:160回	小規模事業者	指標 事業計画策定支援件数 (達成度 86.0%)	指標 (達成度 %)	経営環境の変化に対応し、小規模事業者が売上・利益を確保するためには、需要を見据えた計画に基づいた経営が不可欠であり、事業計画の策定支援・実施支援により経営力向上に寄与することができた。	総合評価 B	事業評価 B	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 事業者への B B	満足度 B 必要性 B	補足	目標① 上げる 実施方法① 変更する	目標② 上げる 実施方法② 現行どおり	経営指導員の支援スキルの向上、組織内での支援ノウハウの共有化、外部の専門家の活用促進により、支援力の向上を図る。				
創業支援	蒲郡市創業支援事業計画に基づき地域の創業支援機関等で「がまごおり創業支援ネットワーク」を構築し、各種の創業支援事業を実施するとともに、創業の段階に応じ創業支援機関が連携し、創業者のサポートを行うことにより地域での創業の促進を図る。	(1)創業相談窓口開設 相談件数:40件 (2)創業支援セミナーの開催 参加者数:70名(5回開催) (3)創業融資斡旋件数:8件 (4)創業倶楽部の運営 (5)がまごおり創業支援ネットワークの運営 (6)創業件数:20件 (7)コワーキングスペースの運営 利用登録実件数 74件	小規模事業者	指標 創業件数 (達成度 133.3%)	指標 コワーキングスペース 利用実登録件数 (達成度 493.3%)	創業支援事業を行うことによって、創業者を支援することができ、創業の促進を図ることができた。	総合評価 A	事業評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への A A	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標② 上げる 実施方法② 現行どおり	今後も継続して創業支援事業を行い、創業の促進を図る。				

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

平成30年度実績報告の概要(小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 蒲郡商工会議所

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価												備考			
				目標①			目標②			得られた効果		ABCD評価					今後の展開・改善点等		
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足		目標①	目標②	
販路開拓支援事業	多くの事業者が経営課題としている「売上高の伸長」「新規顧客の開拓」に対し、新たな販路を開拓することを商談会・展示会への出展・イベントへの参加等を通して支援を行うことにより、課題解決を促進させるとともに、小規模事業者の持続化及び発展を図る。	(1)異業種交流会の開催 参加者数:20名 (2)販路開拓等補助金活用支援 補助金申請件数:52件 (3)新商品開発・販路拡大事業の実施 参加事業所件数:22件 (4)一店逸品発掘事業 (5)商談会・展示会出展支援 ・取引見込件数:12件 (6)商品・サービス・ 프로모ーション支援	小規模事業者	目標	50	52	指標	12	12	経営計画の実施支援として各種補助金活用、商談会展示会出展、異業種交流会等の事業を実施し、参加した小規模事業者の販路開拓支援を図ることができた。	総合評価	A	自己評価	A	満足度	補足	目標①	目標②	引き続き小規模事業者の販路開拓支援を行う。特に販路開拓等補助金等活用企業への振り起こしを積極的に行うことにより申請支援件数の増加を図る。
人材マッチング育成事業	・学生就職情報センター事業：地元企業の人材確保のため、大学生等に対し企業の求人情報提供を行うとともに合同企業説明会を開催し、大学生等と地元企業とのマッチングを支援する。 ・各種検定試験支援事業：事業主・従業員のビジネススキルアップによる経営力向上を図るため検定試験・資格取得セミナーを実施する。	(1)学生就職情報センター事業 ・合同企業説明会開催(6回) 参加社数:589社 参加学生数:763名 ・東三河業界・企業研究会 参加社数:122社 参加学生数:284名 (2)各種検定試験支援事業 ・簿記、珠算、リテラシー、福祉住環境コーディネーター検定の実施 受験者数:869名 (3)人材育成Webセミナーの実施	小規模事業者	指標	25	32	指標	750	869	学生就職情報センター事業では、企業の採用活動を支援することができた。各種検定試験支援事業では、事業主・従業員のビジネススキルアップにより、企業の経営力・成長力向上を図ることができた。	総合評価	A	自己評価	A	満足度	補足	目標①	目標②	登録企業及び参加学生の増加を目指す。
福利厚生支援事業	事業主・従業員に対する福利厚生の充実を図ることにより、安定した企業経営の確立をすることを目的に、労働保険未加入事業所にたいする加入勧奨、事務代行の促進及び各種共済制度の加入促進を行う。また、業事業主・従業員の健康管理の充実を図るため生活習慣病予防検診を実施する。	(1)労働保険事務組合の運営及び未手続事業所加入勧奨委託事業場数:242事業場 新規委託事業場数:19件 (2)事業主及び従業員のための各種共済制度・福祉制度への加入を促進 新規加入者数:716名 (3)生活習慣病予防検診の実施 受診者数:288名	小規模事業者	指標	8	19	指標	200	288	小規模事業者の福利厚生制度・健康管理充実により、安定した企業経営の確立が可能となった。	総合評価	A	自己評価	A	満足度	補足	目標①	目標②	次年度も小規模企業主・従業員等の福利厚生・健康管理の充実を図るため継続して事業を実施。
ヘルスケア産業創出事業	当地域の産業が持つ強みを活かした産業振興策として、働く人の健康づくりを推進すると共に、癒し・アンチエイジング・健康に関するサービス事業者の事業展開を推進することによりヘルスケア産業の市場化・事業化を目指す。	(1)働く人の健康づくりの推進：従業員健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践する地域企業を支援するセミナー等の開催。 (2)アンチエイジングサービス事業化の促進：ヘルスケア分野のマーケティングセミナー開催、健康的なライフスタイルを提案する「健康DESIGN FES.」の開催(ヘルネススタイルフェア11ブース14事業者出展等)、ヘルスケアツアーズ試作開発等	小規模事業者	指標	54	56	指標			地域のヘルスケア関連事業者の事業展開に向け、ヘルスケア市場の動向把握、ターゲット層に対する販売促進、今後拡大が見込まれる働く人の健康づくり市場の創出等に資することができた。	総合評価	A	自己評価	A	満足度	補足	目標①	目標②	ヘルスケア産業の創出に向け、働く人の健康づくりの推進、アンチエイジングサービスの事業化促進を引き続き推進する。
蒲郡シティセールスプロジェクト	「蒲郡グルメの開発」や「ロケ誘致」等を通じて、蒲郡の様々な魅力を広く国内外へ発信する体制を整備し、観光交流人口の増加と地域の活性化を目指す。	(1)グルメ開発分野：ご当地グルメとして開発した「ガマゴリうどん」のイベント出展(22イベント)、認定店制度(24店舗)・お土産商品(3社)を展開。 (2)ロケ誘致分野：「蒲郡ロケーションサービス」を核として、ロケ支援を展開。	小規模事業者	指標	40	58	指標			①メディアを通じた情報発信 ②地域を訴求する商品展開 ③地域を発信する仕組み、担い手育て	総合評価	A	自己評価	A	満足度	補足	目標①	目標②	次年度もロケとグルメを通じた、継続的な地域の魅力発信に取り組み。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

平成30年度実績報告の概要(小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 蒲郡商工会議所

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考						
				目標①			目標②			得られた効果		ABCD評価				今後の展開・改善点等				
				指標	実績数値	目標数値	指標	実績数値	目標数値	総合評価	事業評価	自己評価	調査結果		満足度	必要性	目標①	目標②		
地場産業活性化事業	地場産業である繊維産業の振興に向け、地域における展示会開催や国内外展示会出展等により、三河産地の広報宣伝及び産地企業の相互交流を図り、三河産地の活性化を目指す。	(1) 繊維展示会等出展支援：①三河産地総合展示会「テックスビジョン2018ミカワ」を開催(11/16, 17)。テキスタイルフェア20社出展、産地パザール9社出展等②国内外の繊維関連等展示会への出展を支援(6社5展示会)。(2)ミカワ・テキスタイル・ネットワーク事業：ポータルサイト「夢織人」の運営。(3)三河繊維産業商品開発研究事業：テキスタイル開発指導、海外展示会のトレンドセミナー開催。	小規模事業者	指標	展示会・商談会出展事業者数 (達成度 103.6%)	指標	展示会・商談会取引見込件数 (達成度 63.6%)	得られた効果	デックスビジョン2018ミカワの開催及びポータルサイトの運営を通じて、三河産地の広報宣伝を図ることができた。また、展示会・商談会出展への支援を通じて新規取引先の獲得に資することができた。	総合評価	B	事業評価	B	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	繊維関連事業者の商品のターゲット市場に合わせた販路開拓支援を促進する。
28	実績数値	29	目標数値	140	実績数値	89								B	事業評価	必要性	現行どおり	上げる	実施方法①	実施方法②
				目標数値										B	事業評価	必要性	現行どおり	変更する		
商店・商店街活性化事業	地域の小売・飲食店、サービス業向けの新商品開発、販路開拓・拡大支援施策及び商店街の活性化事業・賑わい創出を支援することにより、新規顧客獲得・売上向上を支援する。	(1)プレミアム付商品券発行事業・商品券名：蒲郡GOGO商品券・発行者：蒲郡商工会議所・発行総額：1億1千万円・商品券取扱店数：315店舗(中小規模店274店舗)・換金率：99.8%(2)福寿稲荷ごりやく市支援事業・開催回数：6回・来場者数：35,000人	小規模事業者	指標	プレミアム付商品券取扱店数 (達成度 157.5%)	指標		得られた効果	自社の商品・サービスを地域の消費者に広く宣伝することができ、個店の新規顧客獲得・売上向上を支援することができた。	総合評価	A	事業評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	来年度は「福寿稲荷ごりやく市」支援事業を販路開拓支援事業の区分で実施する。
200	実績数値	315	目標数値											A	事業評価	必要性	廃止	廃止	実施方法①	実施方法②
				目標数値										A	事業評価	必要性	廃止	廃止		
部会委員会事業	部会・委員会等の開催により事業者等のニーズを把握するとともに、所属部会毎の講習会・講演会等を実施することで、事業所の経営基盤強化・安定を図る。	部会委員会、振興委員会連絡会議等の開催及び視察研修会、交流会等を実施した。開催回数 18回	小規模事業者	指標	開催回数 (達成度 105.9%)	指標		得られた効果	部会開催等により中小企業・小規模企業のニーズ把握及び業種別の業況が収集でき、経営基盤強化・安定等を図る上で参考となった。	総合評価	A	事業評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	部会・委員会の開催を活性化させることにより一層の事業者ニーズの把握に努める。
17	実績数値	18	目標数値											A	事業評価	必要性	上げる	上げる	実施方法①	実施方法②
				目標数値										A	事業評価	必要性	現行どおり	現行どおり		
税務関係団体指導事業	(1)蒲郡青色申告会関係事業：蒲郡青色申告会運営活動を通じ、地域内の青色申告者に対して税務経理知識の向上及び適正納税の確立を図るとともに、事業経営の改善・発達を図る。(2)法人会関係事業：一般社団法人東三河法人会蒲郡支部の運営活動を通じ、税務会計知識の向上及び適正納税の確立を図るとともに、企業経営の合理化と企業の健全なる発展に寄与する。	(1)蒲郡青色申告会関係事業・源泉徴収・年末徴収実務に関する個別相談会の実施・決算・確定申告実務に関する個別相談会の実施・税務経理経営等に関する研修事業の実施 個別相談会利用率 22.8%(2)法人会関係事業・決算期別説明会の実施・経済講演会・税務研修会の実施 源泉個別相談会、源泉・年末調整個別相談会、確定申告相談会等の開催 法人会説明会利用率5.9%	小規模事業者	指標	色申告会個別相談会利用率 (達成度 99.1%)	指標	法人会説明会利用率 (達成度 101.7%)	得られた効果	地域の小規模事業者等が税制改正に適切に対応し、適正な申告納税が実現できるとともに、税務経理知識の普及・向上を図ることができた。	総合評価	A	事業評価	A	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	小規模事業者に対して、税務会計知識の向上に繋がる事業を積極的に実施する。
23	実績数値	22.8	目標数値	5.8	実績数値	5.9								A	事業評価	必要性	現行どおり	現行どおり	実施方法①	実施方法②
				目標数値										A	事業評価	必要性	現行どおり	現行どおり		

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。